



平成30年度がスタート

三川内中学校の平成30年度がスタートしました。私も三川内中学校に赴任して2年目になり、心機一転、また頑張っていこうと、気持ちを新たにしているところです。本年度も学校だより「彩羽」で学校の情報を発信します。生徒・職員の頑張りや学校・地域の様子等を皆様にお知らせしたいと思います。なお、本年度も随時、三川内中学校のホームページにも掲載しますので、ご覧いただけたらと思います（ホームページ掲載版は、カラーで見やすくなっています）。また、ホームページには、学校だより以外の情報も載せておりますので、ご覧ください。ホームページのURLは次のとおりです。

(<http://www.city.sasebo.ed.jp/jh-mikawachi/>)

三川内プライド～気挨～

今年度の学校スローガンを「三川内プライド～気挨（きあい）～」としました。「気挨」の「気」には3つの意味をこめています。一つは、「気を遣う」。つまり、相手へ思いやりのある行動を取ること。二つ目は「気を配る」。今は何をするときなのかを考えて行動するということ。三つ目が「気をつける」。これは健康や安全面に気をつけるという意味です。

そして、「気挨」の「挨」は、「挨拶」です。コミュニケーションの第一歩は、さわやかな、そして元気のある挨拶からスタートします。三川内中学校には、ワンストップ挨拶の伝統があります。横断歩道を渡った後に停まってくれた車の運転手の方に対して一礼をする生徒もいます。さわやかな挨拶は三川内中学校の伝統です。

生徒の皆さんは、このスローガンを常に意識して、学習や部活動、学校行事などに思う存分、力を発揮してほしいと思います。自分を大切にする、相手を大切にする、そうすることによって、三川内中学校への誇り、そして、自分自身への誇りが生まれてくるはずです。

1年間、このスローガンの下、本校の教育活動・推進・充実に努めてまいります。保護者、地域の皆様方、本年度もどうぞよろしく願いいたします。

お世話になります

平成30年度の人事異動で、新しく川口美和先生と永山諒先生が「チーム三川内」に加わりました。お二人から一言いただきましたので、紹介します。

川口美和先生

佐世保市立山澄中学校から転勤してきました川口美和です。担当教科は国語です。みなさんとたくさん言葉を交わしていきたいと思っています。よろしくお願いいたします。

永山諒先生

このたび長崎総合科学大学附属高校から赴任してきました体育の永山と申します。高校教育とのギャップに少し不安がありますが、楽しく体を動かして頑張りたいと思います。

【今年度の教職員】 1年間、子どもたちの笑顔のために頑張っていきます。よろしくお願いいたします。

	氏名	教科	部活動	備考
校長	諸熊 修一			
教頭	中里 浩文	技術		
1年担任	立石 みのり	美術	テニス	
// 担任	永山 諒	保体	バレー	
2年担任	百崎 恵子	英語	卓球	研究主任
// 担任	奥野 重治	社会	野球	特別支援教育コーディネーター
// 副担任	川口 美和	国語	文芸	
3年担任	山田 尋美	理科	剣道	
// 担任	林 利男	数学	野球	生徒指導主事、進路指導主事
// 副担任	荒木 祐子	音楽	文芸	教務主任
	今鹿倉 隆	保体		休職
非常勤講師	森 敦美	家庭		週1回勤務
養護教諭	辻本 淳子			保健主事
事務主任	鬼童 修治			
管理員	蜂須賀 浩啓			
事務補助	岡 美津子			
学校司書	未 定			
スクールカウンセラー	松元 美登志			週1回勤務

※今年度は「心の教室」は休止いたします。相談員だった宗像さんについては、引き続き民生児童員の立場として関わっていただきます。

1年生が入学しました



今年度は残念ながら桜の花びらはほぼ散ってしまっていたのですが、新1年生29名がたくさんの方に祝福されながら無事、三川内中学校に入学をすることができました。これで、平成30年度三川内中学校の全校生徒83名がそろいました。

式では、PTA会長様からのお祝いのことばを始め、生徒会副会長の在校生歓迎のことば、そして、新入生代表が、新入生誓いのことばを立派に述べました。

私のほうからは、「学校スローガンについて」と「学校は学びの場である」という2点を中心に式辞を述べさせていただきました。

新1年生の今後の活躍を期待しています。

【お知らせ】

今年度から、部活動休養日を木曜日に1回（ノー残業デーを兼ねる）、そして、原則として土日のどちらかに1回の週2回実施いたします。新聞やニュース等でもご存知のとおり、国のスポーツ庁が策定した「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」では、スポーツ医・科学の観点からのジュニア期におけるスポーツ活動時間に関する研究を踏まえ、週当たり2日以上以上の休養日を設けることを提言しています。長崎県でも同様に週2回の部活動休養日を推進しています。休養日を週2日は取るようにして、生徒のバランスの取れた生活とスポーツ障害の予防、そして、働き方改革の一環として、職員の負担も減らしていきたいと思っております。保護者の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。